

平成29年度 適性検査Ⅰ 正答・正答例及び評価基準

※(例)として示している問題では、誤字、脱字、文法上の誤り等は、それぞれ1か所につき1点の減点とする。

問題番号		正答または正答例		配点			評価上の留意事項
問	小問			小問	小計	計	
1	(1)	① A	(例) かい中電灯	4	12	20	(1)①Aは、「ろうそく」等も正答とする。 (1)①Bは、「あたためる」等も正答とする。 (1)①Cは、「ペットボトルの水」等も正答とする。 (1)③は、「資料1」と「考えたこと」の内容をもとにして2つ書かれているものを評価の対象とする。 (2)②は、20字以上30字以内で書かれているものを評価の対象とし、浸水の深さにふれたものを正答とする。ただし「浸」の誤字は減点の対象としない。
		B	(例) 寒さから守る				
		C	(例) 飲料水				
	② D	(例) イ	3				
	③	(例) 電気やガスを使わずに食べられることと、確保してとっておけることから。	5				
(2)	① E	文	3	8			
	②	(例) ㊸は、㊹よりも浸水の深さの予想が浅い道を通って行けるから。	5				
2	(1)	(例) 流水で洗うか洗わないかと、石けんを使うか使わないか。	4	4	28	(1)は、2つ書かれているものを評価の対象とし、比較の視点を明確にして書かれたものを正答とする。 (2)Aは、「手に残る病原体」等も正答とする。 (3)Cは、20字以上30字以内で書かれているものを評価の対象とし、同等の内容も正答とする。 (4)②Eは、15字以上25字以内で書かれているものを評価の対象とし、「石けんを使うとさらに効果がある」等も正答とする。 (6)①F、②Gは、9字以上15字以内で書かれているものを評価の対象とし、①Fは、「病原体を洗い流す手の洗い方」等、②Gは、「いつ手を洗ったらよいか」等も正答とする。	
	(2)	A (例) 手に残っている病原体	3	6			
	B	(例) 効果	3				
	(3)	C (例) ㊸と㊹の両方とも、手に病原体が残っていないように見えてしまう	4	4			
	① D	(例) イ	2				
	(4)	② E (例) 石けんで洗った方が、手に残る病原体が少なくなる	4	6			
	(5)	(例) エ	2	2			
(6)	① F (例) 効果的な手洗いの仕方	3	6				
	② G (例) 手洗いが必要なとき	3					
3	(1)	① A	全国平均	2	29	(1)②B、Cは、同等の内容も正答とし、B、Cに入る解答の順序は問わない。なお、B、Cはともに正しい場合のみ正答とする。ただし「源」の誤字は減点の対象としない。 (2)②は、35字以上45字以内で書かれているものを評価の対象とし、「肥料の利用」と「可燃ごみ専用ぶくろを無料で受け取ることができること」の両方についてふれたものを正答とする。一方のみについてふれているものは2点とする。 (3)は、同等の内容も正答とする。	
		D	38	2			
		B	(例) 指定された有料のふくろを使うこと	5			9
	② C	(例) ごみと資源物を分別すること	5				
	(2)	①	(例) ウ	2			
		②	(例) 生ごみで作った肥料を野菜作りに使えたり、燃やすごみのふくろが無料でもらえたりするから。	5			15
		E	1	3			
③	F	紙おむつ	3				
	G	ア	2				
(3)	(例) くり返し使えるものを使うようにして	5	5				
4	(1)	①	エ	4	23	(1)①、②は、ともに正しい場合のみ正答とする。 (2)は、「さくいん」と「引き方」の両方が書かれているものを評価の対象とする。 (3)は、2段落構成で160字以上200字以内で書かれているものを評価の対象とする。その上で、次の i) ii) の観点に沿った内容が書かれている場合、各7点とする。 i) 1段落目に、別の言葉で言いかえることで、自分の気持ちが理解できた体験について、言いかえる前と後の言葉が、「」を使って書かれていること。 ii) 2段落目に、その体験から大切にしていきたいと考えることが、筆者の「本を読んで言葉を増やす」や「言葉が増えると自分のことを理解しやすくなる」等の考えと関係づけて書かれていること。	
		②	ア	4			
	(2)	さくいん (例) 総画さくいん	5	5			
	引き方 (例) 総画さくいんの八画から「呵」が何ページにあるか探し、「呵」のらんの語句にある「呵責」で意味を調べる。	5					
(3)	(例) 私は、音楽会の演奏が終わったときの気持ちを、「がんばった」という言葉でしか表せませんでした。でも、音楽会までの練習の努力が実を結び、「むくわれた気持ち」と言いかえたら、自分のがんばりと成果がよりはっきりし、満足することができました。 これからも、より自分の気持ちを理解し、表現できるように、本をたくさん読んで言葉を増やしていくことを大切にしていきたいと思います。	14	14				